

2027 学校案内
School Guide



長崎県立長崎東高等学校

NAGASAKI PREFECTURAL NAGASAKI HIGASHI HIGH SCHOOL

これが、私たちの

仲間とともに行事をつくり上げる時間。
将来に向かって努力を重ねる毎日。問い
長崎東には、それぞれが自分らしい

行事

仲間とつくる青春



行事特集へ→p.5~6

進路

未来へ進む青春



進路特集へ→p.9~10



from our

私が後輩のみなさんに
今しかできないことに全力で
私はもともと人前に出て何かをするという
でも、せっかく東に来たのに何も
探究活動や行事の実行委員をはじめ、
時には忙しさのあまり心が沈ん
東でのこれらの経験が、私を
これが私の選
人生一度きりの高校
思い思いの青春を
(『後輩へ伝えたいこと



それぞれの青春を過
「私がこの学校

座談会へ



選んだ**青春**です。

部活動に打ち込み、自分を高めていく日々。
を見つけ、考えを深めていく探究の時間。
青春を見つけ、輝ける毎日があります。

seniors

78回生

北島 未颯さん

(早稲田大学文化構想学部在学中)

一番伝えたいことは、
挑戦してほしいということです。
ことがあまり得意ではありませんでした。
しないなんてもったいない！と思い、
様々なことにチャレンジしてきました。
でしまったこともあったけれど、
大きく成長させてくれました。
んだ青春です！
生活を全力で楽しみ、
送ってください！

78回生より抜粋)



ごす6人の生徒が語る
で見つけた青春」

→p.3~4



部活動

打ち込む青春



部活動特集へ→p.7~8



探究

問いを深める青春



探究特集へ→p.11~12

高校生のリアルな声、
座談会で聞きました

私がこの学校で 見つけた青春



参加者



司会
田川 耕太郎
校長先生



鳥越 雄介
吹奏楽部/
長崎市立橘中学校出身



山口 透和
サッカー部/
長崎市立梅香崎中学校出身



竹内 碧彩
テニス部/
長与町立高田中学校出身



宮崎 結
剣道部/
諫早市立諫早中学校出身



末永 七咲
ソフトテニス部/
西海市立大瀬戸中学校出身



田上 直緒
生徒会長/
長崎県立長崎東中学校出身

長崎東には、部活動、行事、学習、探究、生徒会活動など、さまざまな舞台上で活躍する生徒たちがいます。今回は、それぞれが自分なりの形で高校生活を切り拓いてきた6人の在校生が、自分たちにとっての「今」の青春について語ります。一つのことに限らず、いくつもの経験を重ねる中で見つけていった大切な時間に触れながら、長崎東で過ごす日々の魅力を伝えます。

これが私の選んだ青春です

校長：今日は皆さんに、「東」での青春をざっくばらんに語ってほしいと思います。今年卒業した北島さんが残してくれたフレーズ「これが私の選んだ青春です」。そこで、みんなの「自分の青春はこんな青春だ」を聞いてみようか。

鳥越：私は吹奏楽部の活動です。練習時間もいっぱいあるし、休みも少ないから、学校生活のメインが部活になってきます。現時点で振り返ってみると、やっぱり一番一生懸命に頑張ったことだし、後悔していないし、よい選択だったなと思います。胸を張れる青春です。

山口：私はあえて「探究活動」と言いたいです。自分は1年生から継続して探究活動を行ってきて、目的が少しずつずれていって衝突したり、嫌になったりした時もあったんです。ただ、「自分が選んだテーマだからやり抜こう」と。キツイこともあったけど、それが楽しい思い出になったので、探究が一番の青春だと思いました。

校長：具体的にどんなテーマで活動を行ったの？

山口：「車椅子の方でも長崎市の観光地を楽しめるガイドブック作成」というテーマです。地図の会社のインターネットサイトでとりあげていただいたり、自分たちが「さるく」の街歩きガイドをしたり。高校生目から見た長崎の力を伝えるために活動しました。

竹内：私の青春は「全部」です。胸を張れたと言えるのは部活動です。試合で負けた時も勝った時も泣いたり、

勉強で点が伸びなくて一喜一憂、という一憂したり。行事においても体育祭の副団長として、大人数をまとめる難しさにまた泣いてしまったり（笑）。でも、普通だったら両立が難しいハイレベルなことを全部本気でやって、本気で感動できたのはかけがえない青春です。

宮崎：私の選んだ青春は部活動です。入学した時は部員が少なくて団体戦の5人を揃えるのもギリギリだったんです。自分たちが上級生になってから後輩がたくさん入ってくれて、やっと1つの大きなチームになりました。全国選抜に出場するなど東高剣道部の記録を塗り替えることができ、一番練習したチームだという自負があります。

末永：青春と思うことはいっぱいあるんですけど、一番は「たくさんの人と関わる機会があったこと」です。ソフトテニス部のキャプテンをしていて、なかなか勝てなくて辛かった時期もあったんですけど、みんなが声をかけてサポートしてくださって。先日行われた体育祭でも団長を務めたんですけど、大人数をまとめる辛さ以上に、いろんな人と仲良くなれた。絆が深まったことが一番の青春です。

田上：私は「生徒会にかけた青春」です。東の生徒会長になりたくてこの学校に入って、先輩たちが誰も知らないところで頑張っている生徒会があるんだと気づきました。その思いを引き継ぎたくて会長になったんですけど、昨年は変えることのできなかった「スマホの使用方法」について、私の代で一歩踏み出す

ことができました。悩み苦しんだ日々もありましたが、乗り越えた今だからこそ得られたものがある。生徒会に青春をかけてよかったです。

校長：今本人が言ったように、すごいことをやってのけているんだよね。これまでは登下校時のスマートフォンは使用禁止だった。それを使用できるように彼女が変えた。これは先生たちも生徒を信頼して、自分たちで規律を守るという「自治」を認めていこうという結果です。自信を持ってやってよ。

内進生と高進生のリアルな関係

校長：じゃあ、少しテーマを変えましょう。この学校の特色は、内進生と高進生が一緒に混ざっているというところ。正直、どうなのかなというところを聞いてみたい。

鳥越：正直、最初は内進生は恐怖の対象でしかなかったです（笑）

一同：（爆笑）

鳥越：1年生の時は内進生の人が半分くらいいて、自分は同じ中学出身が1人しかいなかったの、居場所があるか不安でした。でも実際、学校生活を送る中で共通の話題もあって。今では内進生で仲良くしている子もたくさんいるし、1つの「友達」として収まっています。

山口：自分は同じ中学から進学したのが男子は1人だったので不安でした。最初はちょっと怖かったですけど、今はもう高進・内進の壁は全くないと思います。

校長：田上さん、なんか...言われてるけど？（笑）

田上：（笑）なんかごめんなさい。内進生もけっこう不安なんです。たしかに自分たちは仲間は多いかもしれないけど、高進生の方が数としては多いし。でも「仲良くなりたいたい」という気持ちもありました。

宮崎：自分は市外から1人で来たので何もわからない状態でした。でも入学してすぐの自己紹介の時に内進の子たちが引っ張ってくれて、グループもなく全員が仲良くする場を作ってくれて。それをきっかけに、序盤から楽しめました。

田上：内進生からしても、高進生には「負けてられない」という気持ちがあるんです。高進生は高校受験を乗り越えて、すごいパワーを持って入ってくるから。お互いに高め合う存在になっているので、これから来る子たちにも「壁」を気にせず来てほしいです。

東の校風「自由」をどう捉えるか

校長：じゃあ、「東の校風」をどう捉えているか。東が大切にしている「ともによき世を創る」という言葉。校訓がないという自由な雰囲気はどうか。

山口：自分で目的を持って、したいことができる自由を感じます。

竹内：自由だけど、同時に責任も生じますよね。他人を気にせず突っ走るのではなく、みんなで協力して高め合っていく中で、自分のやりたいこともできます。

宮崎：中学生の時は先生に頼ることが多かったけど、校訓

がない「自由」だからこそ、自分たちから何かを仕掛けて始めていく主体性が身につきました。仲間と一つのことを達成していく校風だなと思います。

田上：東にはチャンスがたくさん転がっていて、それを自分たちで掴みに行ける自由度があると思います。もっとその自由を自治として磨いていけば、東のさらなる強みになると思います。

中学生へのメッセージ

校長：最後の質問。中学生に東のよさを、それぞれの言葉で届けてください。

鳥越：やりたいことに集中して取り組める環境と志をもった人たち、それを支えてくれる先生や仲間がいます。それが東だと思います。

山口：東って雰囲気がいいんですね。周りが否定するんじゃないで受け入れてくれるので、自分も意見が言えます。目的がある人も、まだ明確でない人も、東だからこそ見つけられるものがあります。恐れずに挑戦しに来てほしいですね。

竹内：頑張りたいことが必ず見つかる学校です。一緒に頑張ってくれる仲間がいるし、それを支えてくれる先生たちもいます。

宮崎：文武両道が実現できる学校です。一つ一つのことにスペシャリストな先生方もたくさんいて、一緒にがんばってくれる仲間もたくさんいるのが魅力だと断言できます。

末永：たくさんのお出合いの機会がある学校ということをお伝えたいです。やりたいことや夢に出会える学校だと思うので、そのお出合いに期待してほしいです。

田上：思っている以上に楽しい学校！行事にもすごい力を入れているし、中学生の皆さんが思い描く高校生の青春というのを、満足のいくまで送れる学校だと思います。

校長：皆さんの青春はまだまだ続きます。最後、忘れられない青春の時代をここで作ってほしいと思っています。ありがとうございました。

高進生・・・高校からひがしに入学した生徒
内進生・・・東中から内部進学した生徒



行事

School Events

体育祭や文化祭など、学校行事は長崎東の大きな魅力の一つです。準備から本番まで仲間と力を合わせる中で、学年やクラスをこえたつながりが生まれます。みんなで作り上げたその時間は、ずっと心に残るものになります。

年間行事カレンダー



4月
April

- ・入学式
- ・東志行
- ・体育祭
- ・歓迎遠足



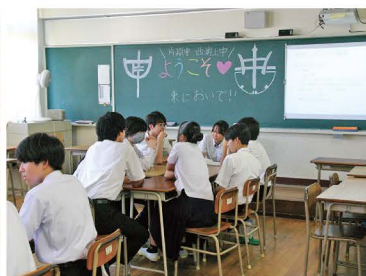
5月
May

- ・花プランターづくり



6月
June

- ・高校総体
- ・1学期末考査
- ・オープンスクール



7月
July

- ・校内大会
- ・選択制講座(*3年のみ)
- ・三者面談
- ・学習会



10月
October

- ・文化祭
- ・芸術鑑賞会
- ・探究フィールドワーク月間
- ・高校総体(駅伝)



11月
November

- ・花プランターづくり
- ・県総文祭
- ・海外修学旅行(2年)



12月
December

- ・2学期末考査(1・2年)
- ・三者面談
- ・冬季補習(3年)



1月
January

- ・始業式
- ・大学入学共通テスト
- ・WWL探究中間発表会
- ・強歩大会



Student's Voice

(在校生の声)

末永 七咲

(西海市立大瀬戸中学校出身)



長崎東で1番盛り上がる行事といえば体育祭です。綱引きやリレー、長崎東の力自緑・桃の5色の団に分かれて競い合います。

中でも特に印象に残るのが「集団演技」です。各団でコンセプトを考え、ダンスの致団結して一つの演技を完成させていくので、団の絆も深まり、一番思い出に残る種体育祭は4月に行われるため、新入生にとっては入学してすぐの大きな行事でもあその分、クラスや団のみんなと協力する中で、たくさんの経験を得ることができたと「ともによき世を創る」という思いのもと、生徒一人一人が主体的に行動し、行事

School Life

東高生の1日

2年生 狩野 孝仁
(長崎市立片淵中学校出身)



8月
August

- ・選択制講座(*3年のみ)
- ・学習会
- ・平和を考える日

9月
September

- ・2学期中間考査

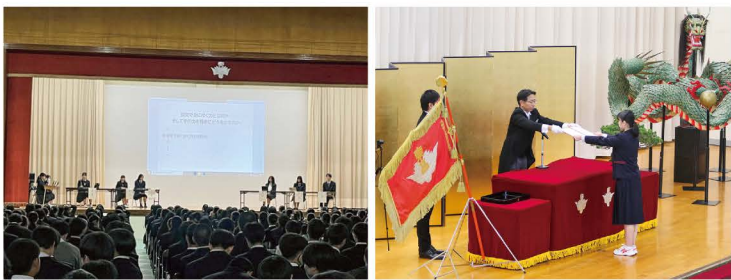


2月
February

- ・学年末考査(1・2年)

3月
March

- ・卒業式
- ・WWL探究フォーラム
- ・生徒大会 ・校内大会
- ・語学研修(海外・国内)
- ・卒業生との交流会



8:00

登校

スクールバスはピロティまで運行なので、雨の日も安心です。

8:20

朝読書

クラスメイトも先生も一緒に読書に取り組みます。



8:40

始業



12:30

お昼休み

お昼ご飯はクラスメイトと一緒に。



16:45

部活動

射撃部で活動しています。



19:00

下校

スクールバスに乗って下校。最寄りのバス停まで乗れます。



日課表 (*R8 / 月・水・金の日課 火・木は6校時日課)

朝の読書	8:20~ 8:30	昼休み	12:30~13:15
SHR	8:30~ 8:40	5校時	13:15~14:05
1校時	8:40~ 9:30	6校時	14:15~15:05
2校時	9:40~10:30	掃除	15:05~15:20
3校時	10:40~11:30	7校時	15:25~16:15
4校時	11:40~12:30	SHR	16:15~16:25

慢たちが集う名物競技「Mr.東」など、さまざまな競技を赤・青・黄・振り付けも自分たちで一からつくり上げていきます。全学年で一目だと思います。ります。準備期間が短く、大変だと感じる場面もありましたが、感じています。を創り上げていくことが、長崎東の行事の一番の魅力だと思います。

部活動

Club Activities

体育部・文化部ともに、仲間と本気で向き合い、ともに高め合う時間があります。好きなことに夢中になり、努力を重ねる経験が、高校生活をかけがえのないものにしてくれます。ここでの日々が、自分にとって大切な時間になっていきます。



文化部



Student's Voice

(在校生の声)

鳥越 雄介

(長崎市立橋中学校出身)

吹奏楽部所属



私は吹奏楽部に所属しています。私は高進生で、入部当初は内進生の部員や先輩方とうまくやっていたのか、周りのレベルについていけずに孤立してしまわないか、と不安でいっぱいでした。ですが、実際に活動をしていくにつれて、長崎東が大切にしている音楽像に向かって真剣に向き合い、日々努力を惜しまない部員のみんなの姿や、先輩後輩の垣根を超え、まるで旧知の仲であったかと錯覚してしまうほどのフレンドリーさに心が救われて、今では毎日楽しく活動できています。さらに、部活動を通して身についた集中力や忍耐力が学習面にも大いに役立ち、日々の努力が他の様々な分野で功を奏していることを実感しています。

皆さんもぜひ、ここ長崎東で自分の打ち込めるものを見つけ、全力で向き合い、かけがえのない充実した3年間を過ごしてみませんか？

Student's Voice

(在校生の声)

宮崎 結

(諫早市立諫早中学校出身)

剣道部所属



私は剣道部に所属しています。キャプテンとなった当初は不安でいっぱいでしたが、仲間の支えや持ち前の明るさとチームワークにその都度助けられました。私たちは長崎県大会団体優勝を目標に、これまで以上に努力を重ねてきました。試合や練習試合でうまくいかず、悩み、涙を流すことも多くありましたが、昨年度の県新人戦や全国選抜予選では優勝することができました。県高総体でも団体優勝できるよう、残り少ない部活動生活を悔いが残らないよう、精一杯やり抜きたいと思います。

部活動で得た仲間との経験が、私にとって3年間の一番の思い出です。東高には共に切磋琢磨しあい、何事にも全力で頑張れる多くの仲間がいます。東高でみなさんが充実した3年間を過ごしてくれることを楽しみに待っています。

進路を支える4つの力

東大5名・京大2名・阪大7名をはじめ、
旧帝大に33名。長崎大学に47名。

国立から私立まで、一人ひとりの
志望に本気で応える進路指導。

日々の授業や家庭学習、先生との面談、仲間との励まし合いを通して、一人ひとりが自分の進路と向き合っていきます。すぐに答えが見つかるわけではなくても、少しずつ考え、自分の目標を形にしていく時間もまた、高校生活の大切な一部です。そうした歩みを、長崎東ではさまざまな学習支援と進路支援で支えています。

1

自分を知り、目標を育てる



長崎東用にカスタマイズされた手帳「フォーサイト」を活用し、日々の計画と振り返りを行っています。さらに、学期ごとの目標設定や振り返りを重ねることで、自分自身と向き合いながら進路意識を高めていきます。

2

授業・講座・個別指導で支える



①少人数授業

数学・英語などでは、習熟度等に応じた少人数授業を実施しています。英語ではALTや外国人講師の授業を通して、実践的な力を伸ばします。

②志望別・レベル別の講座、各種模擬試験

3年生対象の放課後講座は志望やレベルに応じて最難関講座、文理別の発展・標準講座などを実施しています。大学別の模擬試験も学校で受験できます。高1・高2でも、東大・京大等の最難関大学志望者に対して週1回50分の講座を実施し、早期対策を行っています。また、通年で希望制のフォローアップ講座も実施しており、基礎的・基本的事項の学び直しにも対応しています。

③面談・添削・質問対応

定期的な面談に加え、個別の添削指導や質問対応など、一人ひとりに応じたきめ細かな支援も行っています。進路指導室には、全国の国立大学・私立大学の赤本をはじめ、豊富な進路情報がそろっています。

3

卒業生とのつながりから学ぶ



大学に合格したばかりの卒業生との交流会では、学習方法や受験期の過ごし方などについて直接話を聞くことができます。さらに、東大・京大をはじめ全国の大学で活躍する卒業生による対面・オンライン講話を通して、進路をより身近に考える機会を広げています。

4

学校の外へ広がる進路支援



キャリアセミナーや進路講演会、大学・学問分野説明会、医学部医学科向け講演会など、多様な学びに触れる機会を設けています。さらに、九州大学オープンキャンパスへのバス配車や、福岡受験時のバス・ホテル手配など、進路実現を支えるサポートも充実しています。

Student's Voice

(在校生の声)

竹内 碧彩

(長与町立高田中学校出身)



長崎東高校は、何事にも全力で取り組める環境が整った学校です。学習面や進路面における先生方の献身的なサポートに加え、行事や部活動、探究活動など、自分のやりたいことを存分に追求することができます。

私は塾に通わず、部活動での遠征や試合も多い中で学校生活を送ってきましたが、先生方は添削指導や個別の質問対応などを通して、学習面でも親身に支えてくださいました。また、高校生活最後の体育祭では、副団長として仲間とともに試行錯誤しながら練習を重ね、本番をやりきった達成感と爽快感は今でも忘れられません。さらに、探究活動では模擬国連に参加し、世界の難民問題について調査・議論を行うことで、国際的な視野を養うとともに現代社会への理解を深めることができました。

「本気」には「本気」で応えるこの東高で最高の青春を楽しんでみませんか。

Graduate's Voice

(卒業生の声)

矢田 陽

78回生 大阪大学工学部在学中
(大村市立大村中学校出身)



私は「東高で挑戦したい」という強い意志を持って、大村市から通う道を選びました。実際に始まったのは、早朝に大村を出発する遠距離通学と日々の練習、そして週末の遠征という想像以上にハードな毎日でした。移動中の列車内や遠征先のわずかな隙間時間には、参考書を広げていました。大会で参加できない行事もありましたが、気づけば3年間が過ぎていたように思います。それでも振り返れば、3年連続のインターハイ出場、国スポ出場、そして第一志望の大阪大学合格。すべてを諦めずにやり切った東高での時間は、私の「青春」だったと胸を張れます。

そんな日々を支えてくれたのは、東高の温かさです。多忙な私を理解して応援し、当たり前のように受け入れてくれた友人。いつだって「部活頑張れ」と背中を押し、遅れた勉強にも熱心に向き合ってくくださった先生方。全員で背中を押してくれる東高があったから、どれだけしんどくても前を向けました。

頑張る人を尊重する空気が、東高には自然と根付いています。勉強も部活も本気でやれる。自らこの場所を選び、本当によかったと思っています。次はあなたが、この立山の地で自分だけの「青春」を思い切り駆け抜けてみませんか。

Graduate's Voice

(卒業生の声)

守屋 伊織

77回生 長崎大学教育学部在学中
(諫早市立立真城中学校出身)



私は、部活動と勉強どちらも充実したものにしたいと思い、長崎東高校に入学しました。私は長崎市外に住んでいたため、バスを乗り換えて学校まで行かなければならなかったのですが、バスに乗っている時間に勉強をしたり、友人と楽しく話したりしながら登下校が出来たことがすごく思い出に残っています。東高は、自分が本当に好きなことを全力で行うことができる学校です。そして、その好きなことは1つに絞る必要はなく、2つ、3つと欲張って取り組むことができます。私は、勉強・部活・遊びや行事の全てに青春を捧げました。卒業の日を迎えた時は、本当に充実した3年間だったと思うことができ、涙がたくさん溢れました。もちろん遠方から通っていたこともあり、キツくてしんどい時もありましたがそれでも友人や先生と過ごす日々が楽しかったので乗り越えることができました。東高は僕が知る中でナンバーワンの学校だと思っています。皆さんも東高で青春を謳歌してみませんか？

進路実績

大学				大学			
	R6年度	R7年度	R8年度		R6年度	R7年度	R8年度
北海道大学	2	2	3	慶應義塾大学	3	2	3
東北大学	1	1	1	早稲田大学	8	9	8
筑波大学	3	3	2	明治大学	6	9	6
お茶の水女子大学		1		青山学院大学	3	2	1
東京外国語大学	1	1	2	中央大学	1	7	1
東京科学大学	1			法政大学	3	10	2
東京大学	2	2	5	東京理科大学	6	1	1
一橋大学			1	上智大学	1	2	
名古屋大学			1	国際基督教大学	1		1
京都大学	1	4	2	関西大学		8	2
大阪大学	2	6	7	関西学院大学	9	7	8
神戸大学	3	1	1	同志社大学	6	16	8
広島大学	7	12	9	立命館大学	17	15	7
九州大学	17	8	14	西南学院大学	17	18	7
長崎大学	65	67	47	福岡大学	47	26	24
熊本大学	12	11	7	その他の私立大学	170	186	153
その他の国立大学	45	31	41	私立大学合計	298	320	232
国立大学合計	162	150	143	総計	501	505	419
公立大学合計	41	35	44	(内国立大医学科)	4	7	1

探究活動

人生をかけて解き明かしたい『問い』とは何か。 自分との対話、世界との対話を通して、その解決に挑みます。

本校は、「世界の平和と共生に貢献するイノベーティブなグローバル人材」に成長することを目指し、探究活動を行います。人生をかけて解き明かしたい根源的な『問い』を、自分自身との対話のなかで見つけ出し、その『問い』を世界の課題とかけ合わせ、解決を目指し学際的な学びを深めていきます。

探究の過程では、国内外の大学や高校、企業、NPO等と連携・協働するなかでその解決に迫ります。これまで開拓してきた協働機関は実に350以上。ニューヨーク、カリフォルニア、ベトナム、沖縄、広島、東京におけるスタディツアーや、国内外の高校生と協議する「高校生国際平和会議」を開催するなど、グローバルな環境で成長するチャンスが長崎東には溢れています。



※WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）
イノベーティブなグローバル人材の育成を目指す文部科学省指定の教育事業で、本校を含め全国36校が指定を受けている。（本校は令和2年度指定）

長崎東では、国内最高レベルの探究を行っています。

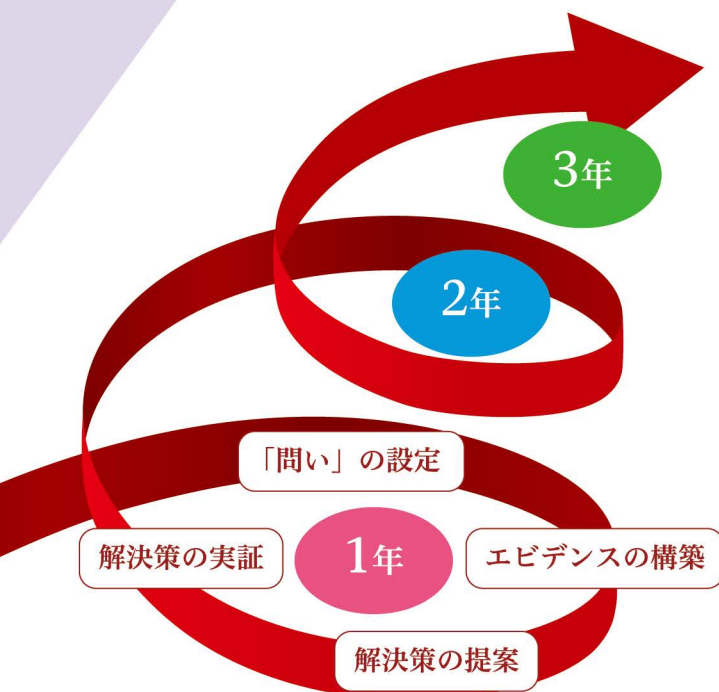
- 基礎教養を研究者や専門家の講義を経て習得しながら、「問い」（探究テーマ）を設定し、多様な機関と協働して調査・分析・考察を行い、最後に国内外の高校とともに成果発表を行います。
- 探究のサイクルを1年生、2年生と2回繰り返すことで、生徒は探究スキルとマインドを身に付けていきます。自らの力の向上を、自信をもって実感できます。
- 3年生では、「探究ピア・サポート」と題し、1・2年生や附属中学校の後輩に、探究のサポートを行います。探究を生徒自身の手によって継承・発展させていく体制が構築されています。

WWL長崎東Instagram

探究活動や魅力ある海外研修、国際会議などにおける生徒の活躍を絶賛公開中！
ぜひご覧ください！



@WWL.NAGASAKI.HIGASHI



Study Tour スタディツアー 一流の学識者との出会いにより、学際的で高度な学びを体感する

探究をもっと深めるために、長崎東では、特別なスタディツアーを用意しています。一流の世界の識者たちとの出会いで、自分の可能性を最大限に高めてください。



国連軍縮部での探究発表（ニューヨーク）

研修地	主要	主な研修内容
ベトナム	医療・環境	・長大熱帯医学研究所ベトナム拠点での感染症研究 ・河川の水質汚染調査 等
ニューヨーク	平和	・国連軍縮部研修、グラウンドゼロ研修 等 ※広島市立舟入高と合同実施
ハワイ	平和・多文化	・真珠湾研修（アリゾナ記念館等）、移民研修 ・ハワイ大学、ハワイ大学附属高校交流 等
CIFカリフォルニア	平和	・核軍縮の高校生国際会議に代表参加 ・各国の高校生と交流（R7は米、日、印、パキスタン、ノルウェー）
三菱重工	環境・工学	・三菱重工総合研究所所員の特別レクチャー ・研究所所員との合同ワークショップ、施設見学
広島(1)	平和	・舟入高校と「高校生平和共同宣言」合同発表 ・被爆者講話、被爆遺構フィールドワーク
広島(2)	国際	・舟入高校と「ヒロシマ・ナガサキ模擬国連」開催 ・高校生交流、被爆遺構フィールドワーク
沖縄	平和	・遺骨収集講話、ひめゆり学徒隊研修 ・高校生交流（那覇国際・沖縄尚学）等
東京(1)	平和・多文化デジタル	・東京大学渡邊英徳研究室訪問（デジタル活用の平和教育） ・AI、メタバース 等 ※舟入高と合同実施
東京(2)	国際	・国連大学教授陣への探究発表、キャンパスツアー ・世界銀行研修 等

※令和7年度実績

長崎東から、世界の給食へ

3年生 内村 心花



私は、糖度が高く栄養価にも優れた野生種のマイクロトマトの探究を続けてきました。きっかけは、長崎市科学館で出会った障害のある子どもたちの「こんなトマトをいつでも食べられたらいいの！」という言葉でした。

世界には、栄養失調に苦しむ子どもたちが多くいます。私はその中でも、特に障害児の栄養失調が深刻な南米ホンジュラスに、このマイクロトマトを広めたいと考えようになりました。そして、長崎東高校が主催する国連大学や世界銀行、ハワイ大学での探究スタディツアーに参加し、NPO団体とも連携しながら、ホンジュラスの子どもたちの栄養改善につながる活動に挑戦してきました。

その結果、ホンジュラスの学校給食で、マイクロトマトに近い現地の野生種トマトが活用されることになりました。また、私の探究は、九州大学で開催された、約1500名・予選を突破した80チームが参加する全国大会で最優秀賞を受賞するなど、私を想像もしなかった広い世界へ連れ出してくれました。各メディアでの報道を通じて活動を知った方々から、「応援しているよ」と声をいただく機会も増えました。

長崎東は、「誰かのために何かをしたい」という想いを、本気で形にできる場所です。私にとっての探究は、まさにその想いを世界へつなげる道のりでした。

ぜひ皆さんも、長崎東で自分らしい「真の探究」を見つけ、大きな夢に挑戦してください！

大会実績

中高生探究フォーラム ベスト探究賞 (全国1位)



世界との対話、自分との対話

3年生 井手 清馬



私は、「子育てにおけるジェンダー平等を実現する」というテーマで探究活動を行い、父親の主体的な育児参加を促す「子育てアプリ」を開発しました。開発したアプリについては、東京にある国連のシンクタンク・国連大学で発表を行い、フィードバックをいただきました。また、長崎県議会に対して本アプリの実用化を提案し、高い評価をいただきました。

さらに、ジェンダーと核軍縮の関連について探究し、アメリカ合衆国カリフォルニア州モンレーで開催された、ミドルベリー国際大学院モンレー校主催の国際会議「Critical Issues Forum (CIF)」に参加し、代表発表を行いました。この会議では、アメリカだけでなく、インド、パキスタン、ノルウェーなど、さまざまな国から集まった高校生と協議を行い、核問題に対する新たな知見を得ることができました。また、交流を深める中で、諸外国の高校生と友情を築くことができました。

長崎東には、このように国内外を問わず幅広い学びの機会があります。そして、それらに積極的に挑戦することで、机上の学習だけでは得られない多くの発見があります。何より、その経験を通して、自分の強みや、将来どのように社会に貢献していきたいのかを考え、自らの将来像を具体的に描くことができます。

「何のために生きるのか」を探究できることこそが、長崎東の探究活動の大きな魅力だと思います。皆さんもぜひ長崎東で多くのことに挑戦し、多くのことを学んでください！

大会実績

国際会議 Critical Issues Forum 優秀賞 (9年連続)



WWL指定以来の大会・コンテスト等実績一覧 (一部)

大会・コンテスト等

- ・ミドルベリー国際大学院ジェームズマーティン不拡散研究センター CIF…優秀賞、ユース非核特使委嘱
- ・高校生鹿児島国際シンポジウム ポスターセッションの部…第2位 (全国2位)
- ・WWL全国高校生フォーラム…生徒投票賞1位
- ・静岡県高校生グローバル課題研究ポスターセッション大会…オーディエンス賞
- ・ながさき未来デザイン高校生SDGs推進事業 アントレプレナーシップゼミ…最優秀賞、優秀賞
- ・ながさき未来デザイン高校生SDGs推進事業 長崎を元気にするアイデアコンテスト…奨励賞
- ・山口大学知財創造実践甲子園…審査員特別賞、奨励賞
- ・日本水フォーラム アジア・太平洋水サミット…天皇家下と懇談、代表発表
- ・株式会社トモニカイ主催「自由すぎる研究グランプリ」…イノベーション大賞 (最優秀賞、全国1位)
- ・日本水産学会主催 全国高校生ポスター発表会…最優秀賞 (全国1位)
- ・衛星設計コンテスト実行委員会主催 衛星設計コンテスト…日本ロケット協会宙女賞
- ・長崎県教育委員会主催 長崎県英語スピーチコンテスト…優勝 (九州大会出場)
- ・大阪大学主催 待兼山国際公共カンファレンス…優秀賞 (全国2位)
- ・SDGs QUEST みらい甲子園 九州北部大会…最優秀賞
- ・ノーベル平和賞受賞者ムハマド・ユヌス博士との意見交換会に招聘、研究発表
- ・九州大学主催 将来の夢を切り拓く“高大連携”世界に羽ばたく高校生の成果発表会…審査員特別賞
- ・全国ユース環境活動発表大会九州沖縄大会…審査員特別賞 (全国大会出場)
- ・グローバル探究カップin長崎大学…長崎県教育委員会教育長賞、長崎大学探究の芽賞
- ・高校生MIRAI万博…最優秀賞 (全国1位) 優秀賞 (全国2位) ※万博会場で発表
- ・一般社団法人進路指導・キャリア教育支援機構主催 中高生教育フォーラム…ベスト探究賞 (全国1位)

成果物

- ・化粧品会社すはだみらい研究所と協働し感染症予防ハンドケア用品を開発・販売
- ・NPO法人みなとラボと協働し海ゴミ削減啓蒙の絵本を作成・出版
- ・日本トイレ協会と協働し長崎トイレマップを作成、長崎市長に贈呈
- ・国連大学・東京大学等と協働し「平和の絵本」をクラウドファンディングで出版、県内図書館・学童に寄贈
- ・東京大学と協働し「平和の写真集」をクラウドファンディングで出版、国連軍縮部に寄贈、図書館・資料館等に寄贈

毎日、通いやすい。

本校は、長崎の街を見下ろす小高い丘の上にあります。落ち着いた環境の中で、学習や部活動に集中できることも、本校の魅力の一つです。通学には多くの生徒がバスを利用しており、きめ細かな路線によって安心・安全な登下校が可能です。下校時には16:45に各方面へのバスが運行されるほか、部活動後にも利用できる19:00発の下校バスがあり、毎日の学校生活を安心して送ることができます。

スクールバス全路線図

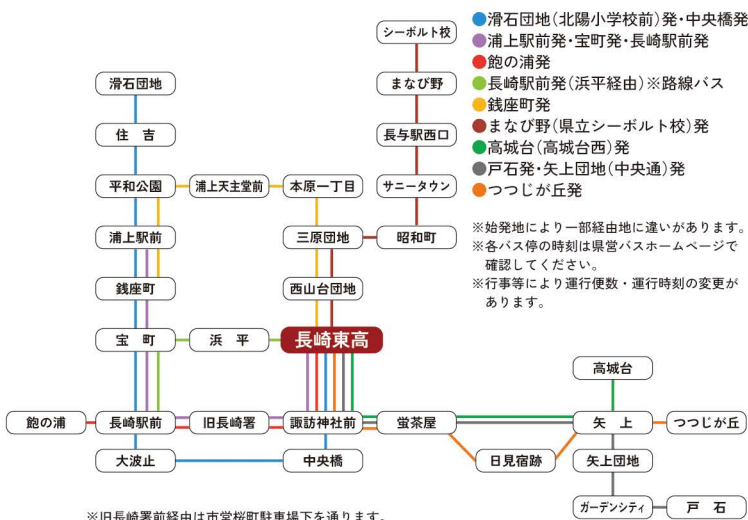
※バス路線・時刻表はR8.6月現在



スクールバスは校内のピロティ発着です。雨天時でも濡れずに安心して通学できます。

登校バス路線図 (R8) 平日・通常ダイヤ

各方面からのきめ細かな路線網!!



※旧長崎署前経由は市営桜町駐車場下を通ります。

下校バス出発時刻表 (R8)

行き先	経由地	一般下校用		部活動生用	
		夏季	冬季	夏季	冬季
		8~10月 上段:月水金 下段:火木	11~2月 上段:月水金 下段:火木	3~10月	11~2月
浦上駅前	旧長崎署前・長崎駅前	—	—	18:50 19:00	18:20 18:30
長崎駅前	中央橋・市役所上	16:45 (16:05)	16:10 (15:35)	—	—
飽の浦	中央橋・大波止・長崎駅	—	—	18:50	18:20
戸石	矢上・矢上団地 ガーデンシティ	—	—	—	—
高城台西	矢上	16:45 (16:05)	16:10 (15:35)	—	—
つつじが丘	日見公園前・矢上	—	—	19:00	18:30
まなび野団地 (県立大学シーボルト校)	西山台団地・三原団地 サニータウン	—	—	—	—
滑石団地 (北陽小学校前)	中央橋・大波止 住吉・道の尾	16:45 (16:05)	16:10 (15:35)	19:00	18:30

夏季・冬季の「柔軟なダイヤ編成」が特徴です。

学びを支える、ひらかれた空間

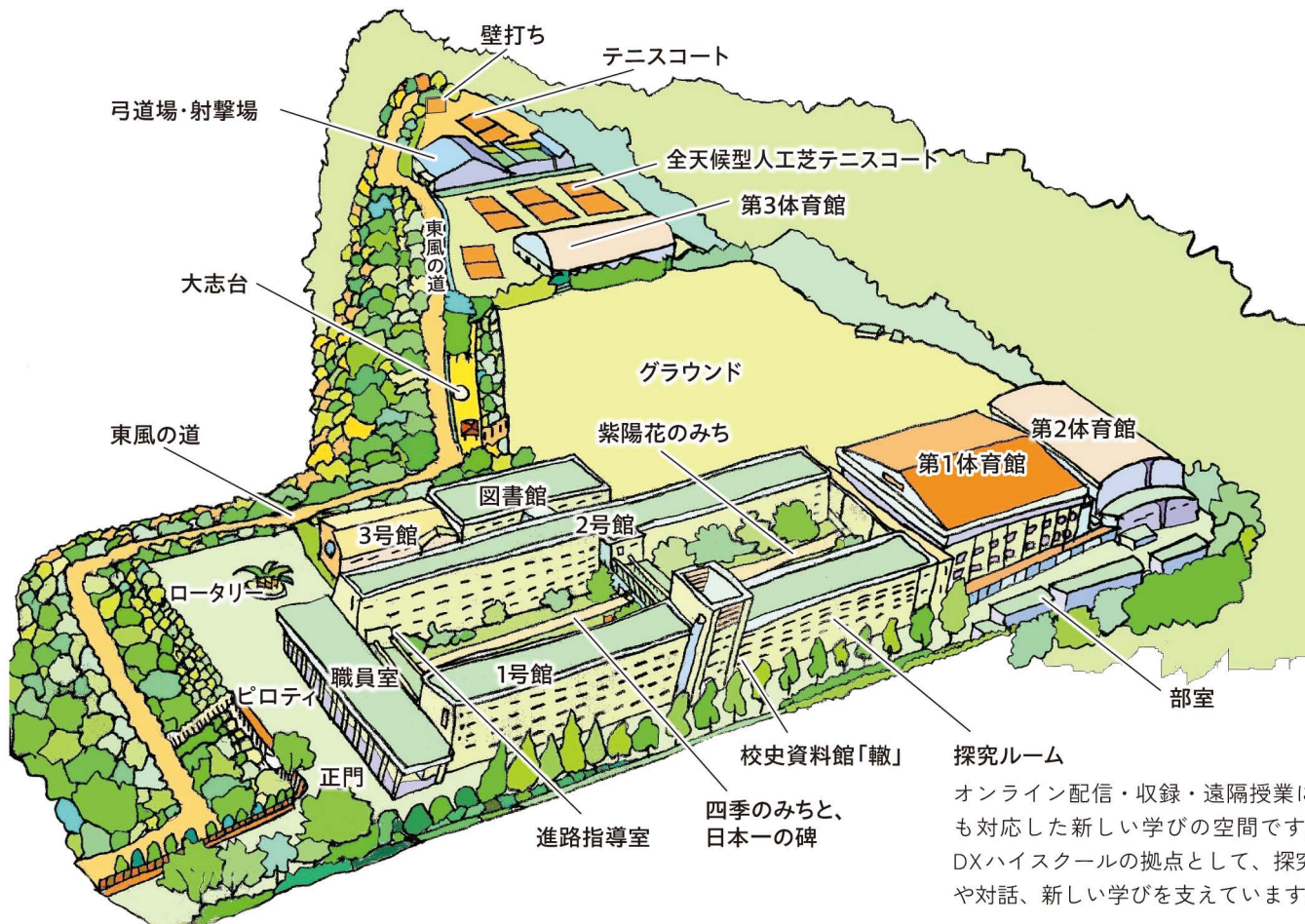
探究も、対話も、創造も。

長崎東高校の施設は、生徒一人ひとりの学びや挑戦を支える空間です。探究に向き合う時間も、仲間と語り合う時間も、自分の力を伸ばしていく毎日も、この環境の中から生まれていきます。

広大な敷地と充実の体育施設



校舎に隣接するグラウンドと3つの体育館に加え、柔道場・剣道場・ダンス場・テニスコート・弓道場・射撃場など、多彩な施設がそろっています。広々とした環境の中で、それぞれの競技や活動にしっかり打ち込むことができます。



探究ルーム
オンライン配信・収録・遠隔授業にも対応した新しい学びの空間です。DXハイスクールの拠点として、探究や対話、新しい学びを支えています。



豊かな心と「志」を育む環境

約3万冊の蔵書を備えた明るく開放的な図書館、校内の石碑などに刻まれた多くのことは、中庭や散策路などの憩いと語らいの場。日々の学校生活の中で、「ともによき世を創る」志を育む環境が広がっています。



こちろ 東風の道

校是「偕によき世を創る」

「山本健吉氏の碑」

ともに生き

ともに
俱に学び

ともに
偕によき世を創ることの

大いなる^{よろこ}喜びにあふれ

きょうもまた 明日もまた

旧制長崎中学校出身の国学者、
山本健吉博士から贈られた
言葉が刻まれている碑より



Admission Policy 入学者の受入れに関する方針

長崎東は、入学者として次のような人を求めます。

- 本校の教育課程を履修するうえで必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力の基盤を備えている人
- SDGs(持続可能な開発目標)への興味・関心があり、さらに学びを深めたい人
- グローバル社会で活躍したいとの意欲を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ人
- 生徒会活動や部活動においてリーダーシップを発揮し顕著な実績を上げ、高校入学後も活躍が期待できる人

教育課程 (令和8年度実施分)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33				
高1	国語		地歴		数学				理科		保健体育		芸術		外国語・英語				家庭		情報																
高2	普通科	国語		地歴		公民		数学				理科		保健体育		外国語				選択① (外・AGS・数・理)		選択② (地歴・理科)														ホームルーム	
	国際科	国語		地歴		公民		数学				理科		保健体育		英語				選択① (英・数)		選択② (地歴・AGS・理・地歴特論・中国語)															
高3	普通科	国語		地歴		公民		数学				理科		保健体育		外国語																				ホームルーム	
	文理	国語		地歴		数学				理科		保健体育		外国語																							ホームルーム
	国際科	国語		地歴		地歴・公民		数学				理科		国際理解		保健体育		英語																			
文理	国語		地歴		数学				理科		保健体育		英語																								ホームルーム

学科と学級編制

国公立中学校
160人

県立長崎東中学校
120人

1年次
学級編制
区別しない
普通科・
国際科

「希望進路」や
「学力・適性」に
応じた学科選択

2年次
普通科
200名
国際科
80名

3年次
文系・理系
文系・理系

文部科学省指定 DXハイスクール

■学校設定科目 統計とデータサイエンス

社会のリアルを数字で読み解く新科目。情報に流されず、“自分で考える力”を育てます。

■県内唯一の探究ルーム

オンライン・遠隔授業・収録対応の最新教室。学びを加速させる拠点です。



ひがしチャレンジデー

何をするか、自分で決める6日間

授業も課題も部活もない、自ら問い、考え、行動する1日

読書や研究、外部訪問や創作活動など、生徒が自分の興味に応じて時間を使い、新たな挑戦に踏み出します。主体的に時間を使う力、自走・自立のための計画力・実行力、日常では得がたい多様な経験に挑戦する力を養います。

*本校は長崎県教育委員会より「イノベーションハイスクール」に指定され生徒主体の学校づくりを進めています。



長崎県立長崎東高等学校

〒850-0007 長崎県長崎市立山5丁目13番地1

Tel:095-821-4642 Fax:095-823-5472